

—編集後記—

学会事務局が北海道から東京へ移って最初の学会誌の発行になります。先の号（123号）がかなり充実したものであったため、今号の掲載論文があまり無いのではなにかと心配しておりました。しかし、閲読作業も順調に進み、ふたを開けてみたらオリジナル論文やJpGU特集論文など、いつもと変わらないくらいの論文が掲載される運びとなり、一安心しております。投稿いただいた会員の皆様、閲読を担当された方々、これまで発行の準備をいただいた旧編集委員会および事務局の皆様方に感謝申し上げます。

最近、若手研究者や中堅研究者を中心に果敢に国際誌にもチャレンジされている様子をうかがう機会が増えてきました。その分、「土壌の物理性」への投稿は少なくなってきたのかかもしれません。しかし、そのような時代ですので、国際競争の中で疲れたときにも安らげる

記事や研究を始めたばかりの若い研究者達がお互いに励ましあえる場も「土壌の物理性」で提供していけたらと思っております。

また、色々と複雑な問題を対象としなくてはならない現在、土壌物理学の研究テーマの設定が難しくなっているのではないのでしょうか。土壌物理学の新たな展開を考えるときには「古典を読む」も良いと思います。長谷川会長の時に始まったこの企画は、これまで、土壌物理学の創設期を中心に古典を取り上げてきました。今後とも土壌物理学の発展に大きく寄与した（といわれる）論文を深く掘り下げて皆様と共有する活動を続けていきたいと思っておりますので、取り上げたい論文、ご意見、ご要望を編集委員会までお寄せ下さい。

宮本輝仁（編集委員）

土壌物理学会

事務局構成	会 長	溝口 勝	(東京大学)	
	副 会 長	吉川 省子	((独) 農業環境技術研究所)	
	庶務幹事	吉田 修一郎	(東京大学)	
		西村 拓	(東京大学)	
	会計幹事	西田 和弘	(東京大学)	
	編集幹事	渡辺 晋生	(三重大学)	
	会計監査	吉迫 宏	((独) 農業・食品産業技術総合研究機構)	
		亀山 幸司	((独) 農業・食品産業技術総合研究機構)	
	編集委員会	委 員 長	取出 伸夫	(三重大学)
		委 員	江口 定夫	((独) 農業環境技術研究所)
小杉 賢一朗			(京都大学)	
齊藤 忠臣		(鳥取大学)		
千葉 克己		(宮城大学)		
釣田 竜也		((独) 森林総合研究所)		
中川 啓		(長崎大学)		
中野 恵子		((独) 農業・食品産業技術総合研究機構)		
橋本 洋平		(東京農工大学)		
宮本 輝仁		((独) 農業・食品産業技術総合研究機構)		
山口 紀子	((独) 農業環境技術研究所)			